

日本経済新聞掲載のお知らせ

平成 23 年 10 月 18 日付 日本経済新聞にアイゼットに関するの記事が掲載されましたのでご案内致します。



地方でも営業攻勢をかける (同社製品を導入したスーパー)

アイゼット

省エネ照明、代理店2倍

手薄な中部・関西を開拓

照明器具開発・販売のアイゼット(南箕輪村、林邦男社長)は蛍光灯を使う省エネルギー照明設備の販売網を拡大する。手薄だった中部や関西などで代理店を開拓し、1~2年で現在の2倍に増やす。発光ダイオード(LED)照明に比べ3分の1程度で導入できる利点を訴えかけ、地方スーパーなどに売り込む。

蛍光灯使い割安に

現在約80社の代理店は6割近くが東京都に集中するなど、自社拠点のある都内と九州が中心で、大手企業に向けた営業活動に力を注いできた。中部、関西などの代理店を開拓し、160社まで増やす。「市場を見ながら各県に3~4社程度の代理店を持ちたい」(林社長。代理店向けのセミナーや研修も増やす。販販する製品は、蛍光灯の背面に設置する反射板の表面を特殊加工し、複雑な形状に折り曲げて光を効率よく広い範囲に届ける部品や蛍光灯などを組み合わせた省エネ照明設備。「リライト」と「スーパーリライト」といった商品で、蛍光灯1本で2本の明るさを確保するため、消費電力は半減できるという。通常の蛍光灯を使うことで、LED灯に比べ全体の導入費用は3分の1~4分の1程度に抑えられる。東日本大震災後の電力

不足や省エネ意識の高まりを受け、ダイエーの店舗や大手企業の本社に導入されるなど受注が急拡大。2012年3月期には前年度比4割増の30億円を見込む。省エネ型照明器具の導入は地方のスーパーや中小企業にも広がってきており、アイゼットは割安さを武器に地方での需要も獲得する狙い。8月には生産能力を2.5倍に増やした。県内の照明販売他社も

広がる需要を取り込む。のクオラムリーパーク州など手薄だった地域で販売体制の強化を急い、ノロジエ(塩尻市、小川代理店)と連携する方針でいる。LED照明販売 洋史社長も北海道や九

小学生向け衣料参入

このみ、制服風 新ブランド
制服風衣料を手掛ける。販売現場に、常設の販売このみ(妙高市、相浦孝)コーナーを設置する計画。行社長)は11月、小学生だ。子ども向け制服風衣料向け衣料に参入する。東材がないかとの問い合わせが相次いでおり、十分京・原宿にある直営店にせが相次いでおり、十分加え、丸井グループと組需要が見込めると判断して、丸井グループの子供した。

このみはこれまで、制服のない高校に通う女子高生向けの「arcon OMi」と、20代前半まで向けの「Anacon OMi」という2つのブランドを手掛けてきた。今回、3つ目として小学校入学から卒業までを対象とする「arcon OMiKIDS」を作った。

工業用の水道管凍結防止

ヒーター制御で節電

製造装置メーカーの野村ユニソン(茅野市、野村社長)は工業向けに水道管凍結防止ヒーターの制御装置を開発した。外気温が上がるとヒーターが自動で切れるようにすることで、消費電力を削減する。電力が一般向けより2割大きい1200Wまで対応でき、寒冷地の工場などの節電需要を取り込む狙い。「工業用節電太郎」として12月に発売する。電圧が、企業の節電意識が高まっていることに対応する。価格は3万円弱。一般向けに販売してきたが、企業の節電意識が高まっていることに対応する。価格は3万円弱。一般向けに販売してきたが、企業の節電意識が高まっていることに対応する。

野村ユニソン

本社(長野) 〒399-4511 長野県上伊那郡南箕輪村 6201-1
TEL/0265-71-8822 FAX/0265-71-8800
東京営業所 〒103-0004 東京都中央区東日本橋 2-1-6 東日本橋藤和ビル 2F
TEL/03-5833-8801 FAX/03-5833-8805
福岡営業所 〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田 1-8-31 榎田ビジネススクエア
TEL/092-433-8180 FAX/092-433-8182